

市民アンケート調査の中間報告

令和 6（2024）年 10 月 24 日

柏崎市 総合企画部 企画政策課

■ 概 要

(1) 目的

令和6年度から「柏崎市第六次総合計画」を策定するにあたり、一般住民にアンケート調査を行い、柏崎市の現状や課題、今後のあり方についての意識・意向を把握することを目的とする。

(2) 対象数・配布方法等

- ・一般住民（約3,000人）対象【地区、年代、性別を考慮した無作為抽出】
(配布：郵送、回収：郵送またはWeb)

(3) 配布・回収状況

回収数：令和6年7月31日現在

	配布日	締切日	配布数	回収数	回収率
一般市民	R6.7.3.(水)	R6.7.31.(水)	2,995	郵送 893	29.8%
				Web 219	7.3%
				合計 1,112	37.1%

(4) 居住地について

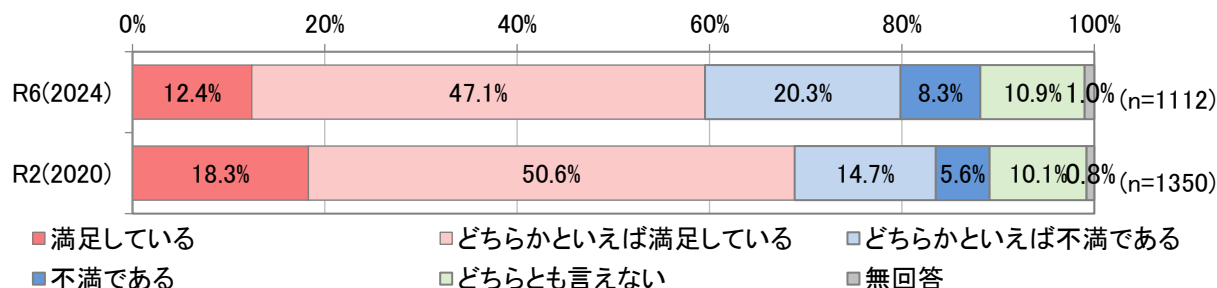
今回の調査から居住地の区分を中学校区とした。令和6年時点の中学校区は以下のとおり。



1. 柏崎市の暮らしやすさについておうかがいします。

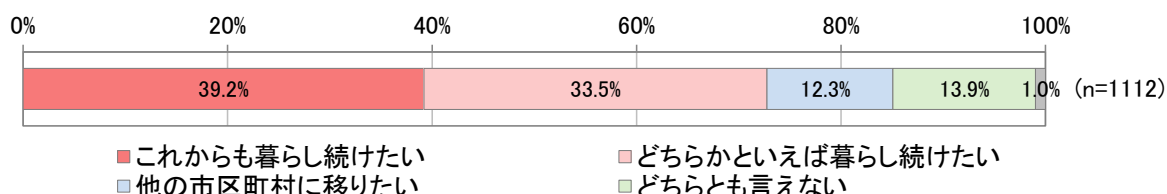
問1. あなたは現在の生活について、どのようにお考えですか。（1つだけ選択）

○全体では、「どちらかといえば満足している」が47.1%で最も多く選ばれており、「満足している」（12.4%）と合わせた「満足度」は、全体の6割近く（59.5%）を占めます。
○令和2年は68.9%であり、生活の満足度は減少しています。



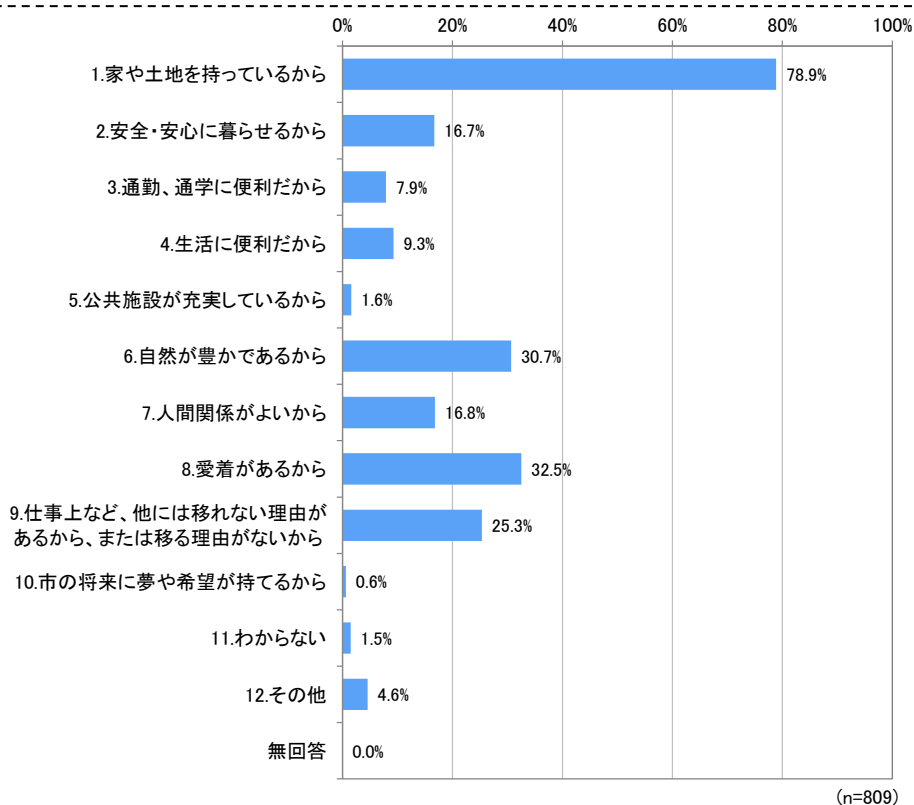
問2. あなたはこれからも柏崎市で暮らし続けたいと思いますか。（1つだけに○）

○全体では、「これからも暮らし続けたい」が39.2%で最も多く選ばれており、「どちらかといえば暮らし続けたい」（33.5%）と合わせた「居住意向」は、全体の7割以上（72.7%）となります。



問3. 問2で「1. これからも暮らし続けたい」または「2. どちらかといえば暮らし続けたい」を選んだ方におうかがいします。柏崎市で暮らし続けたいと思う理由は何ですか。（3つまで選択）

○全体では、「1. 家や土地を持っているから」が78.9%で最も多く選ばれており、「8. 愛着があるから」（32.5%）、「6. 自然が豊かであるから」（30.7%）が続きます。

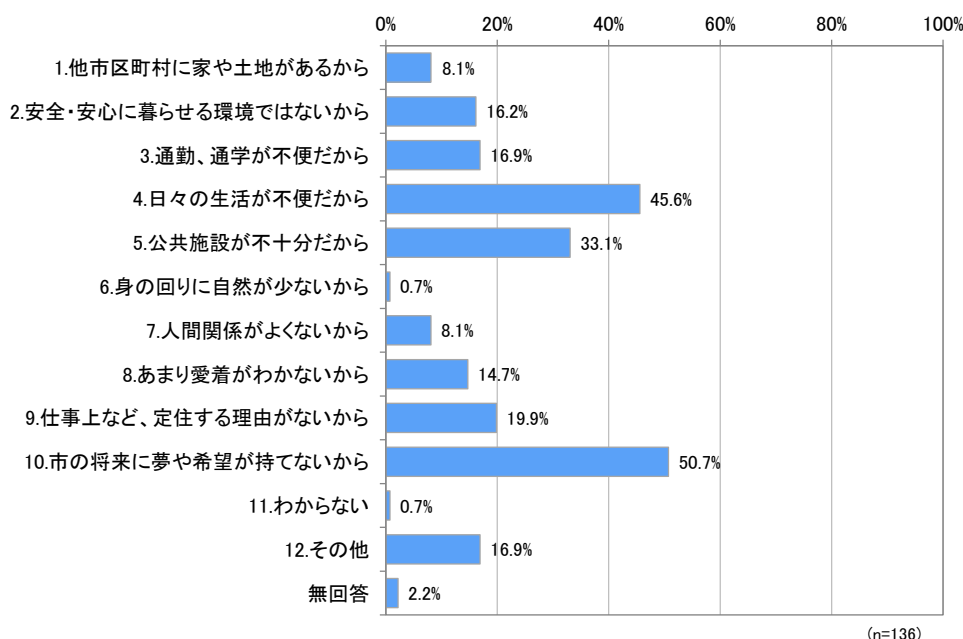


問4-1. 問2で「3. 他の市区町村に移りたい」を選んだ方におうかがいします。他の市区町村に移りたいと思う理由は何ですか。(3つまで選択)

○全体では、「10. 市の将来に夢や希望が持てないから」が50.7%で最も多く選ばれており、「4. 日々の生活が不便だから」(45.6%)、「5. 公共施設が不十分だから」(33.1%)が続きます。

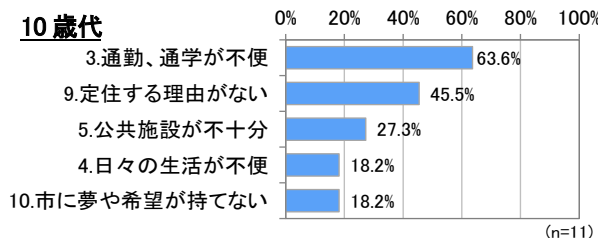
○年齢別の理由は、10歳代が「3. 通勤、通学が不便だから」で63.6%、20歳代では、「5. 公共施設が不十分だから」で62.5%、30歳代では「4. 日々の生活が不便だから」で59.1%となりました。

○40歳代、60歳代、70歳代は、「4. 日々の生活が不便だから」と「10. 市の将来に夢や希望が持てないから」が同率1位となっています。

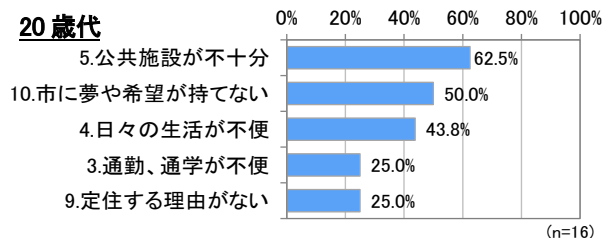


【年齢】

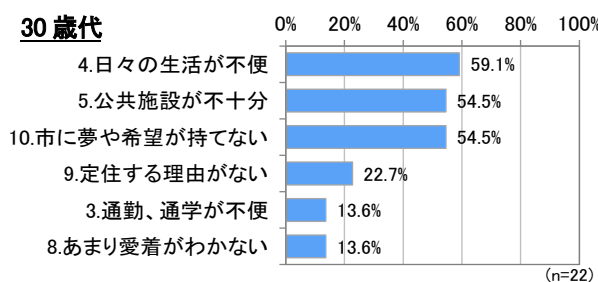
10歳代



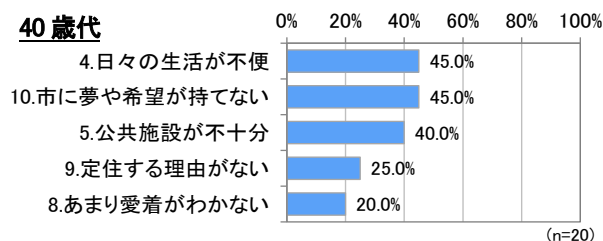
20歳代



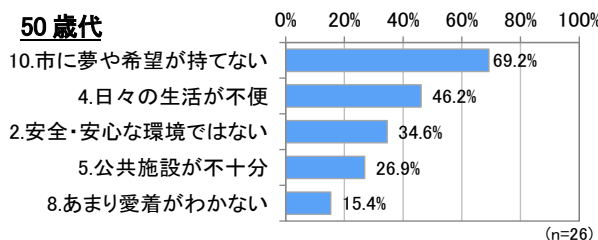
30歳代



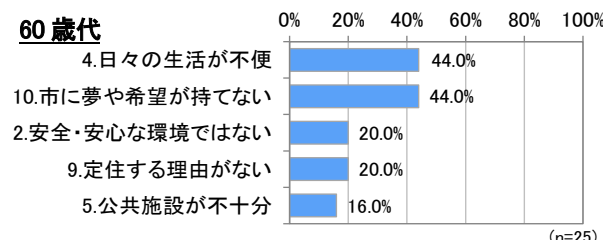
40歳代



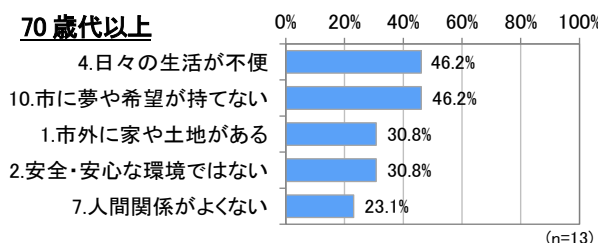
50歳代



60歳代

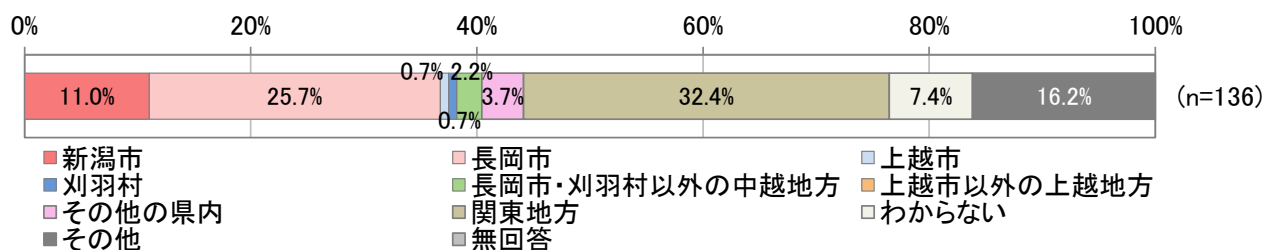


70歳代以上



問4-2. 問2で「3. 他の市区町村に移りたい」を選んだ方にもう一つおうかがいします。具体的にどこに移りたいですか。(1つだけ選択)

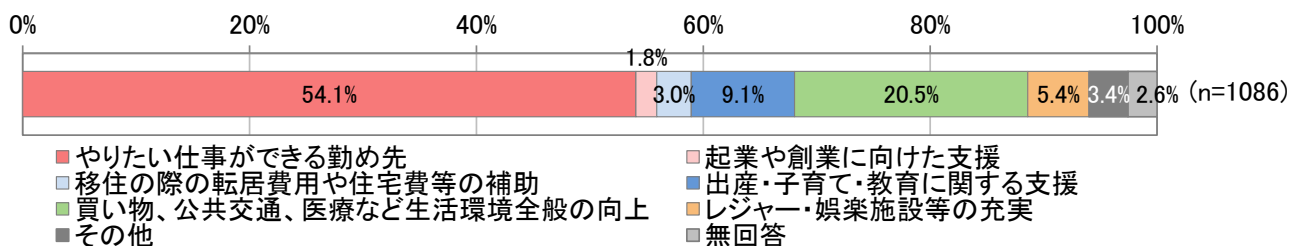
○全体では、「関東地方」が32.4%で最も多く選ばれており、「長岡市」(25.7%)、「新潟市」(11.0%)が続きます。



2. 若者の定住に対する取り組みとまちの魅力についておうかがいします。

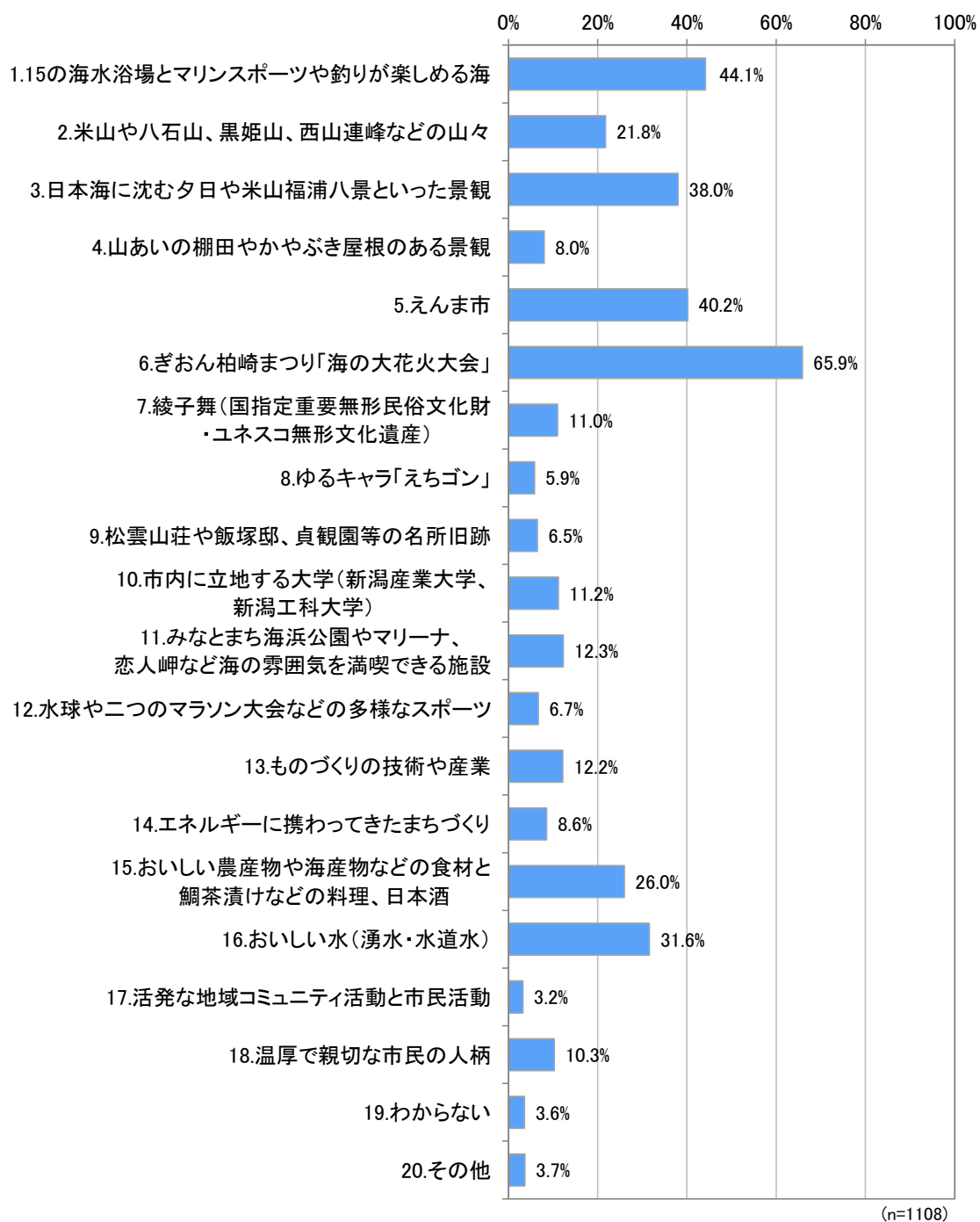
問5. 柏崎市出身の若者が進学や就職により市外へ転出した後、将来柏崎市に戻ってくるために必要だと思う条件は何ですか。(1つだけ選択)

○全体では、「やりたい仕事ができる勤め先」を選ぶ比率が54.1%で半数を超えており、「買い物、公共交通、医療などの生活環境全般の向上」(20.5%)、「出産・子育て・教育に関する支援」(9.1%)が続きます。

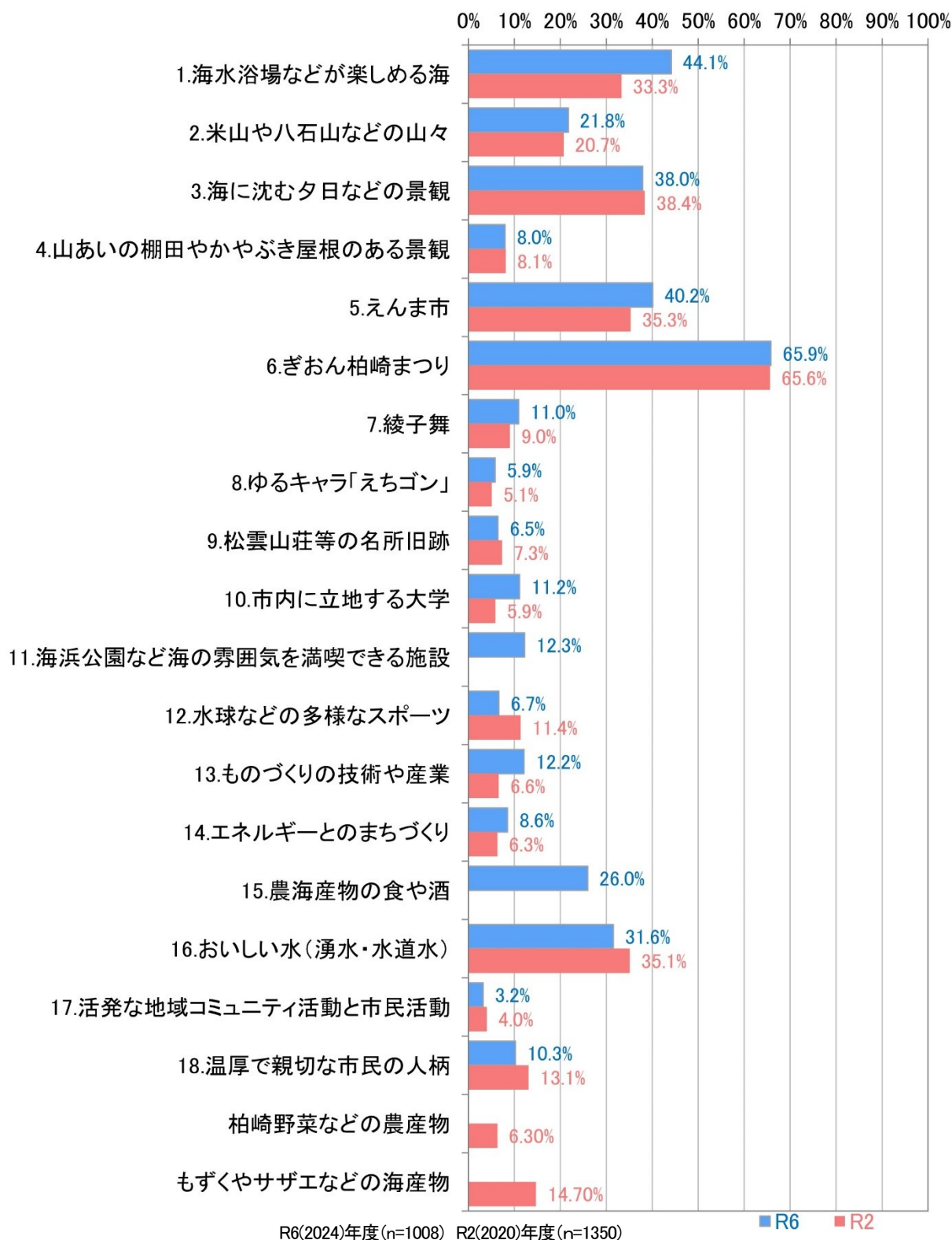


問6. あなたにとって、柏崎市が誇れる「まちの魅力」、または期待したいものは何ですか。(5つまで選択)

○全体では、「6. ぎおん柏崎まつり海の大花火大会」が65.9%で最も多く選ばれ、「1. 15の海水浴場とマリンスポーツや釣りを楽しめる海」(44.1%)、「5. えんま市」(40.2%)が続きます。
○令和2年度と比較しても、市民にとってまちの魅力や期待したいものの割合は大きく変化していません。



令和 2(2020)年度との比較



3. 柏崎市の現状についての満足度と、人口減少下における今後の施策の重要度を おうかがいします。

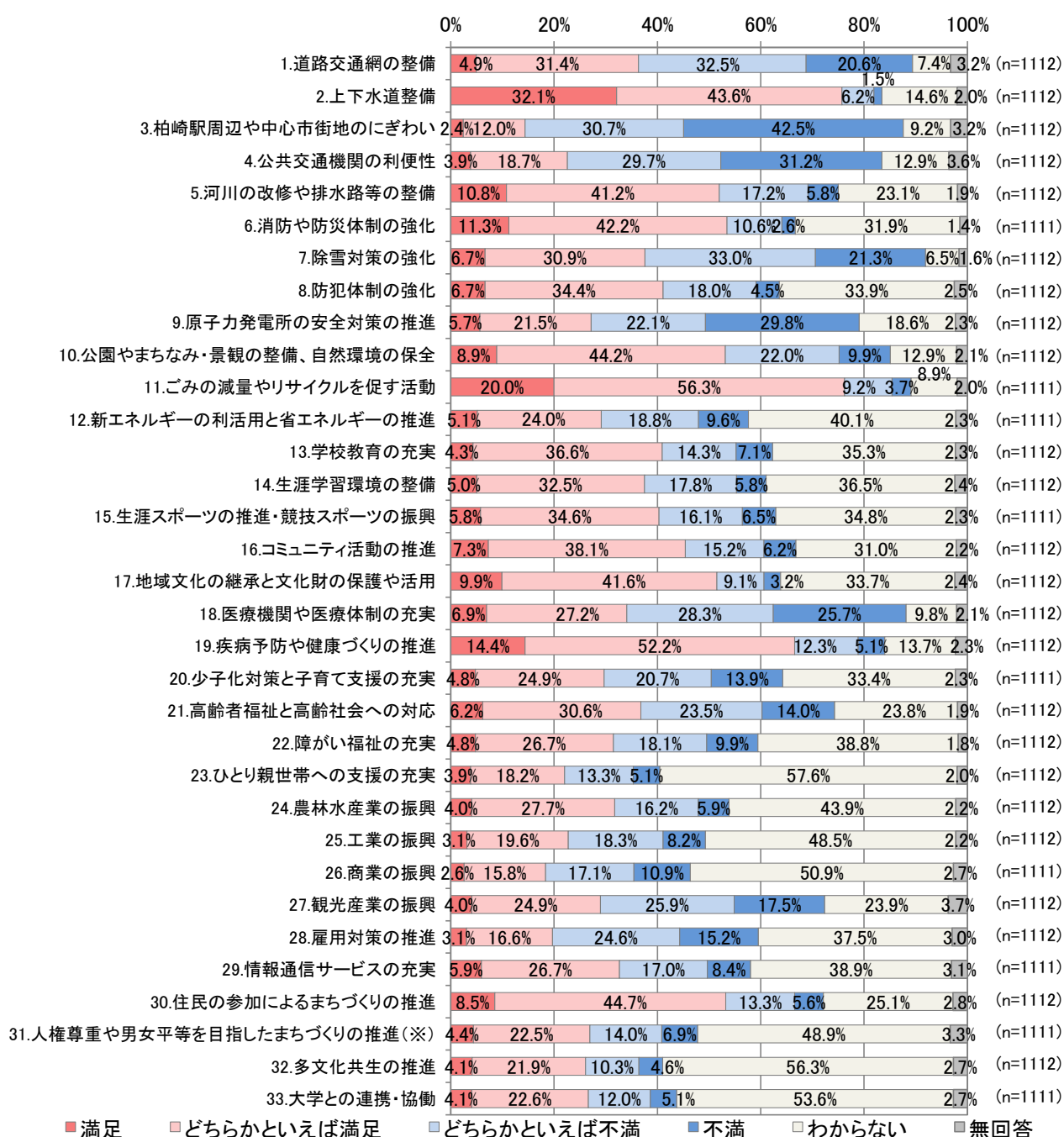
問7. 問8. (1)～(33)の各項目について、柏崎市の現状（満足度）と今後（重要度）をどう思いますか。

現状の満足度は「問7」に、今後の重要度は「問8」に、それぞれ1つだけ選択してください。

【満足度】

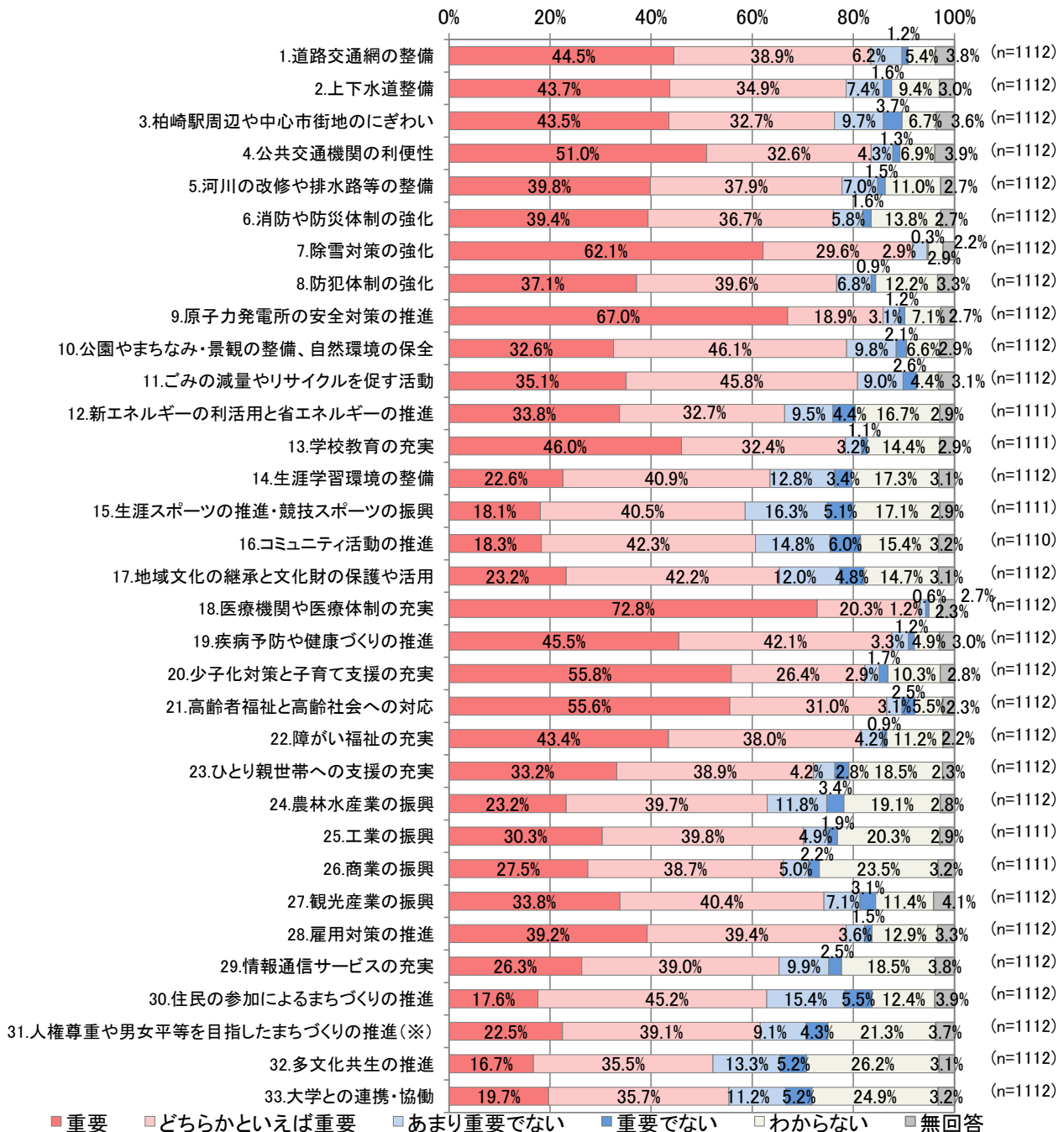
○全体では、満足度の高い項目として「11. ごみの減量やリサイクルを促す活動」（満足とどちらかといえば満足の比率の合計：76.2%）、「2. 上下水道整備」（75.7%）、「19. 疾病予防や健康づくりの推進」（66.5%）、「6. 消防や防災体制の強化」（53.5%）、「30. 住民の参加によるまちづくりの推進」（53.2%）が選ばれています。

○不満度の高い項目としては、「3. 柏崎駅周辺や中心市街地のにぎわい」（どちらかといえば不満と不満の比率の合計：73.2%）、「4. 公共交通機関の利便性」（60.9%）、「7. 除雪対策の強化」（54.3%）、「18. 医療機関や医療体制の充実」（54.0%）、「1. 道路交通網の整備」（58.1%）が選ばれています。



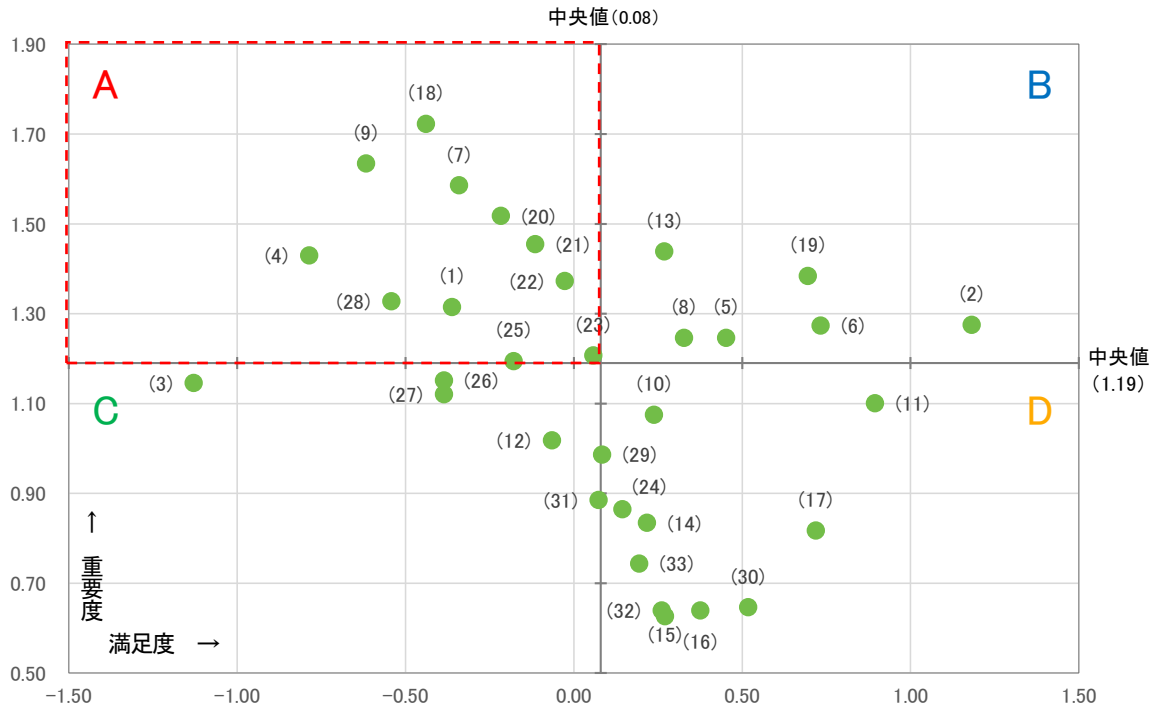
【重要度】

○全体では、重要度の高い項目として「18. 医療機関や医療体制の充実」（重要とどちらかといえば重要の比率の合計：93.2%）、「7. 除雪対策の強化」（91.7%）、「19. 疾病予防や健康づくりの推進」（87.6%）、「21. 高齢者福祉と高齢社会への対応」（86.6%）、「9. 原子力発電所の安全対策の推進」（85.9%）が多く選ばれています。



【満足度と重要度の相関】

○今後の施策展開で優先されるべき項目は「満足度」が低く「重要度」が高いものとされています。これに該当するA類型には、「18 医療機関や医療体制の充実」、「9 原子力発電所の安全対策の推進」、「7 除雪対策の強化」、「4 公共交通機関の利便性」など10項目が該当します。



- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| (1)道路交通網の整備 | (19)疾病予防や健康づくりの推進 |
| (2)上下水道整備 | (20)少子化対策と子育て支援の充実 |
| (3)柏崎駅周辺や中心市街地のにぎわい | (21)高齢者福祉と高齢社会への対応 |
| (4)公共交通機関の利便性 | (22)障がい福祉の充実 |
| (5)河川の改修や排水路等の整備 | (23)ひとり親世帯への支援の充実 |
| (6)消防や防災体制の強化 | (24)農林水産業の振興 |
| (7)除雪対策の強化 | (25)工業の振興 |
| (8)防犯体制の強化 | (26)商業の振興 |
| (9)原子力発電所の安全対策の推進 | (27)観光産業の振興 |
| (10)公園やまちなみ・景観の整備、自然環境の保全 | (28)雇用対策の推進 |
| (11)ごみの減量やリサイクルを促す活動 | (29)情報通信サービスの充実 |
| (12)新エネルギーの利活用と省エネルギーの推進 | (30)住民の参加によるまちづくりの推進 |
| (13)学校教育の充実 | (31)人権尊重や男女平等を目指したまちづくりの推進 |
| (14)生涯学習環境の整備 | (32)多文化共生の推進 |
| (15)生涯スポーツの推進・競技スポーツの振興 | (33)大学との連携・協働 |
| (16)コミュニティ活動の推進 | |
| (17)地域文化の継承と文化財の保護や活用 | |
| (18)医療機関や医療体制の充実 | |

凡 例

- 赤文字：A類型
青文字：B類型
緑文字：C類型
橙文字：D類型

※重要度・満足度の数値化

・重要度・満足度の選択肢にポイントをつけ、それぞれの重要度・満足度の評価点を算出

〈ポイント〉 満足度 満足：+2、どちらかといえば満足：+1、どちらかといえば不満：-1、不満：-2

重要度 重要：+2、どちらかといえば重要：+1、あまり重要でない：-1、重要でない：-2

〈計算式〉 満足度＝（「満足」×2+「どちらかといえば満足」×1+「どちらかといえば不満」×（-1）+「不満」×（-2））／回答者数

重要度＝（「重要」×2+「どちらかといえば重要」×1+「あまり重要でない」×（-1）+「重要でない」×（-2））／回答者数

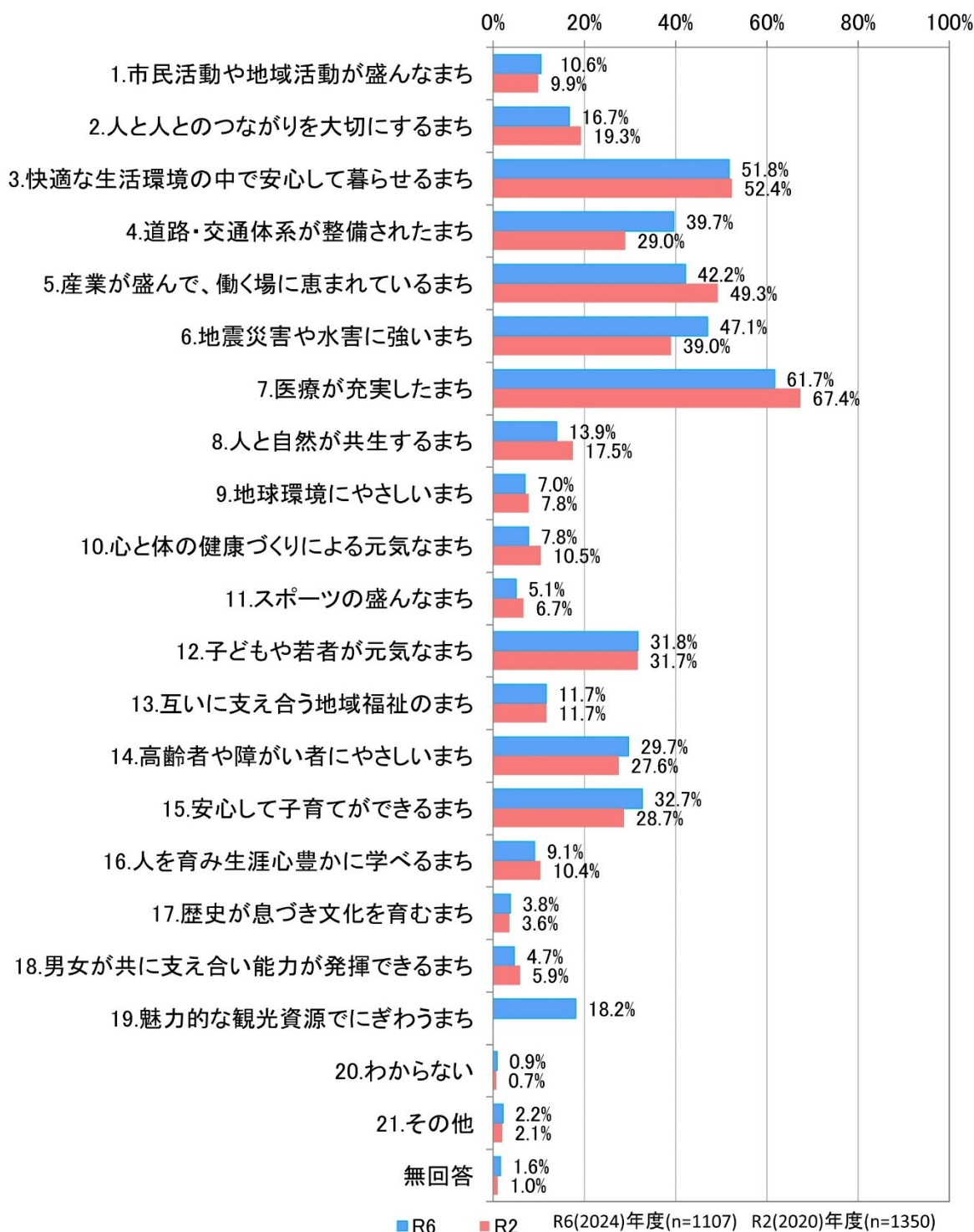
4. これからのまちづくりについておうかがいします。

問9. これからのまちづくりを進めるにあたり、「市が目指すべき将来の」まち“の姿”として、あなたのイメージに近いものはどれですか。（5つまで選択）

○全体では、「7. 医療が充実したまち」が 61.7%で最も多く選ばれ、「3. 快適な生活環境の中で安心して暮らせるまち」（51.8%）、「6. 地震や水害に強いまち」（47.1%）が続きます。

○令和2年度と比較すると、「4. 道路・交通体系が整備されたまち」と「6. 地震災害や水害に強いまち」の比率が大きく上昇しています。

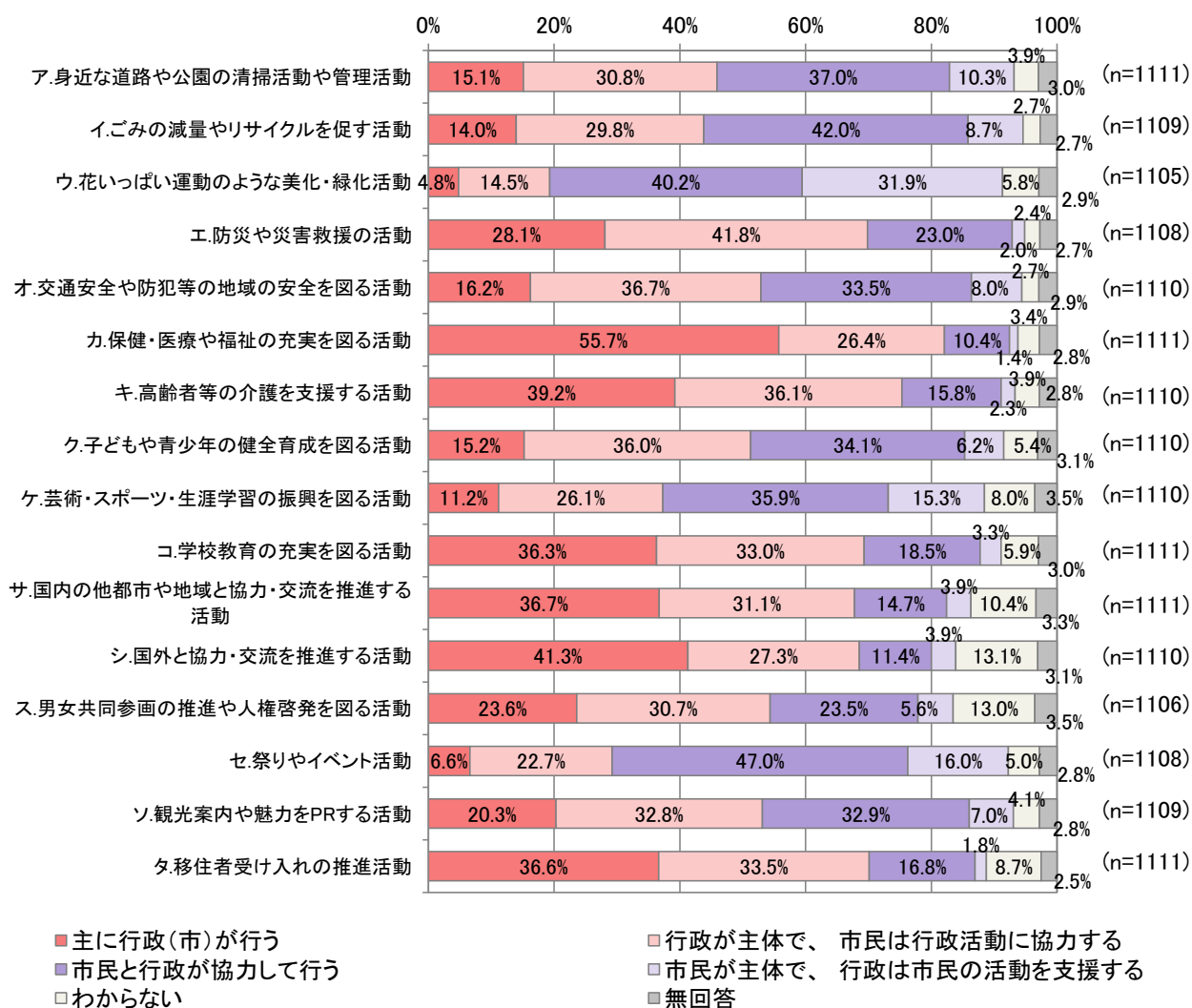
令和2(2020)年度との比較



5. まちづくりへの市民参加についておうかがいします。

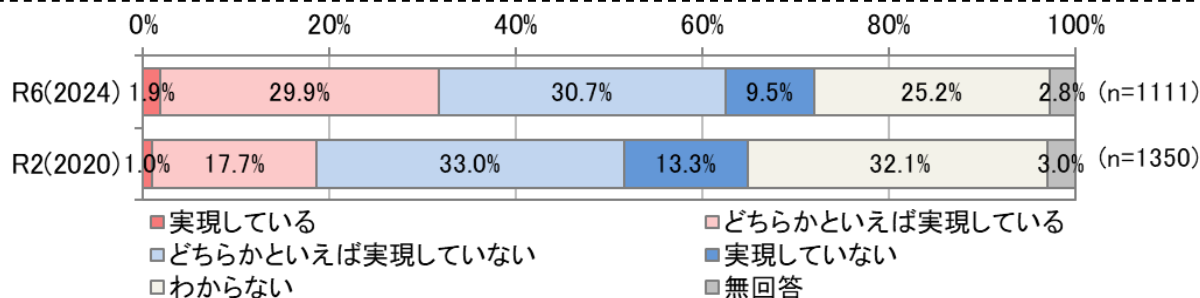
問 10. まちづくりには以下の様々な活動がありますが、これからの市民と行政（市）の協力という観点から、次のような活動についてあなたはどのようにお考えですか。（それぞれ、あてはまる番号1つだけ選択）

○全体では、「主に行政が行う」ものとして、「カ. 保健・医療や福祉の充実を図る活動」（55.7%）、「シ. 国外と協力・交流を推進する活動」（41.3%）、「キ. 高齢者等の介護を支援する活動」（39.2%）が多く選ばれています。また、「市民が主体で、行政は市民の活動を支援する」ものとしては、「ウ. 花いっぱい運動のような美化・緑化活動」（31.9%）、「セ. 祭りやイベント活動」（16.0%）、「ケ. 芸術・スポーツ・生涯学習の振興を図る活動」（15.3%）が多く選ばれています。



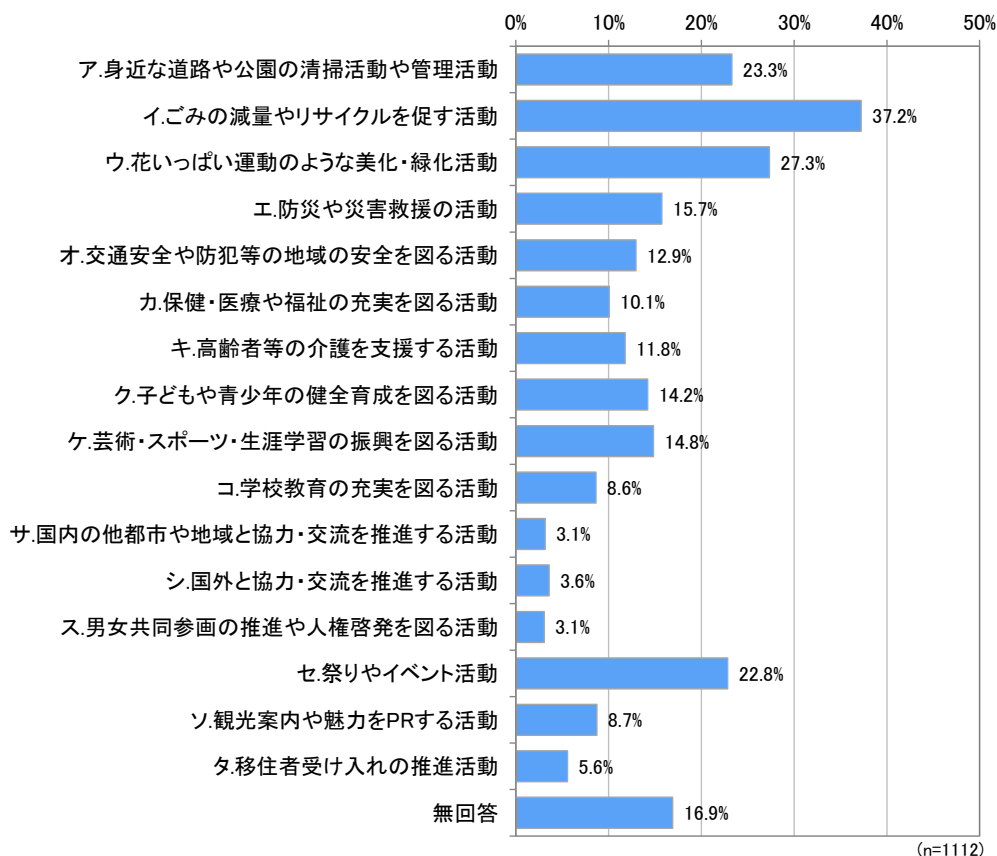
問 11. 問 10 のア～タの項目において、柏崎市では、まちづくりへの市民参加が実現していると感じますか。（1つだけ選択）

○「実現している」（1.9%）、「どちらかといえば実現している」（29.9%）で、令和2年度と比較すると良い結果となっています。



問 12. 問 10 のア～タの項目の中で、あなたがこれから積極的に参加していきたいという活動はありますか。（あてはまる項目いくつでも選択）

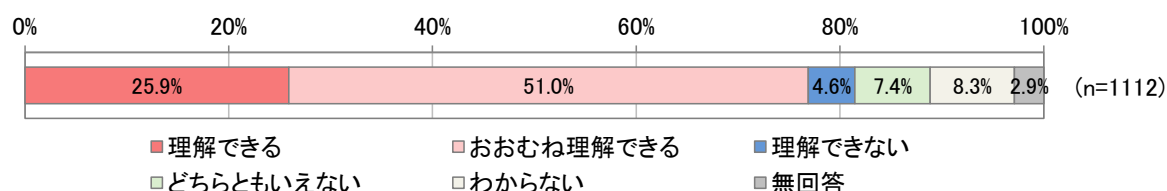
○全体では「イ. ごみの減量やリサイクルを促す活動」（37.2%）、「ウ. 花いっぱい運動のような美化・緑化活動」（27.3%）、「ア. 身近な道路や公園の清掃活動や管理活動」（23.3%）、「セ. 祭りやイベント活動」（22.8%）の順となっています。



6. 学校再編についておうかがいします。

問 13. 当市では、人口減少・少子化への対応と教育環境の充実に向けて、学校統合再編に取り組んでいます。このことについて、あなたはどのようにお考えですか。（１つだけ選択）

○全体では「おおむね理解できる」（51.0%）を選ぶ比率が過半数であり、「理解できる」（25.9%）、「わからない」（8.2%）の順となっています。

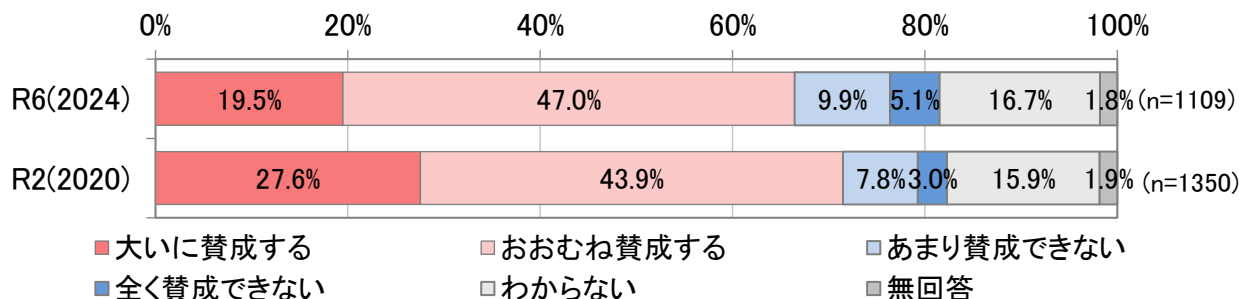


7. エネルギー政策についておうかがいします。

問 14. 市では平成 30（2018）年に「柏崎市地域エネルギービジョン」を策定し、限定的（基数、期間）な原子力発電所の利活用と風力、太陽光、蓄電池、水素等再生可能エネルギーの産業化によるカーボンフリー（脱炭素）のまちづくりを進めています。このことについて、あなたはどのようにお考えですか。

（1 つだけ選択）

○全体では「大いに賛成する」（19.5%）と「おおむね賛成する」（47.0%）を合わせた「賛成」の比率が 66.5%となっています。令和 2 年の結果（71.5%）と比べると、5 ポイント低下しています。

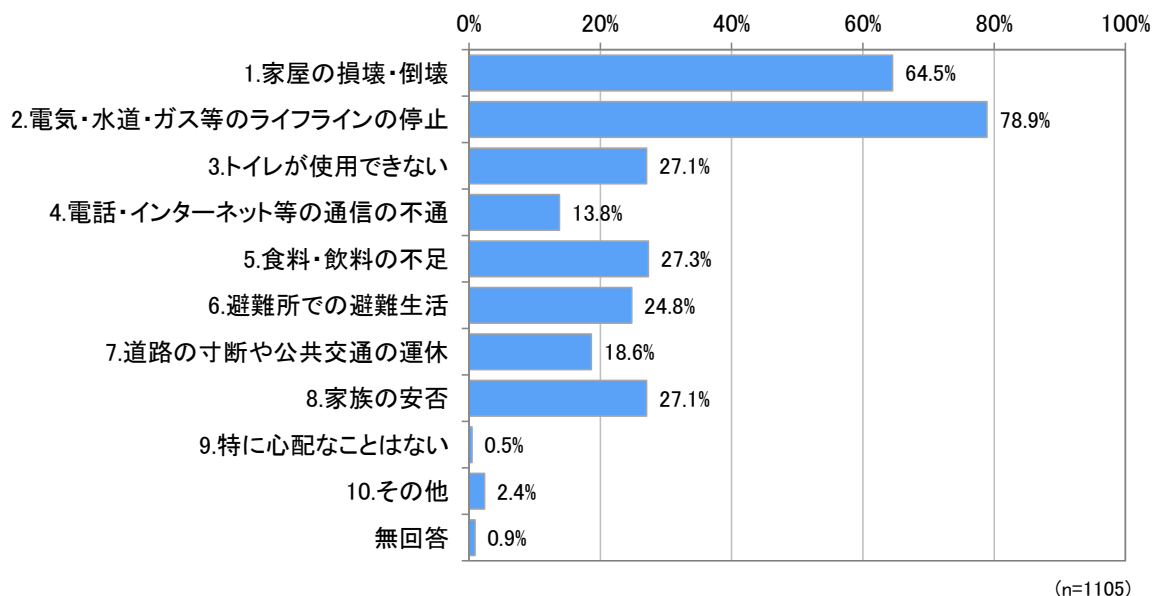


8. 災害対策についておうかがいします。

問 15. 近年、毎年のように自然災害が発生しています。本市においても平成 19 年に中越沖地震が発生しました。今後、大きな地震や洪水などの災害が発生した場合、特に心配なことは何ですか。

（3 つまで選択）

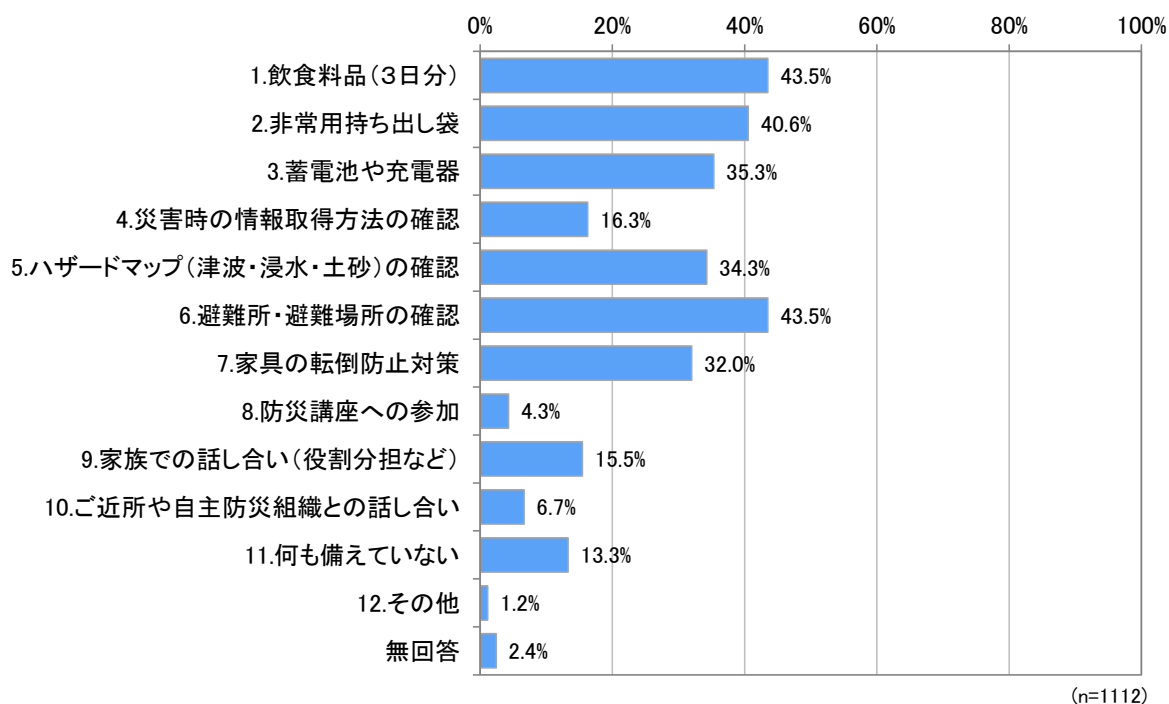
○全体では「2. 電気・水道・ガス等のライフラインの停止」（78.9%）を選ぶ比率が最も高く、「1. 家屋の損壊・倒壊」（64.5%）が続きます。



問 16. あなたは、災害に備え、普段からどのような備え・確認をしていますか。

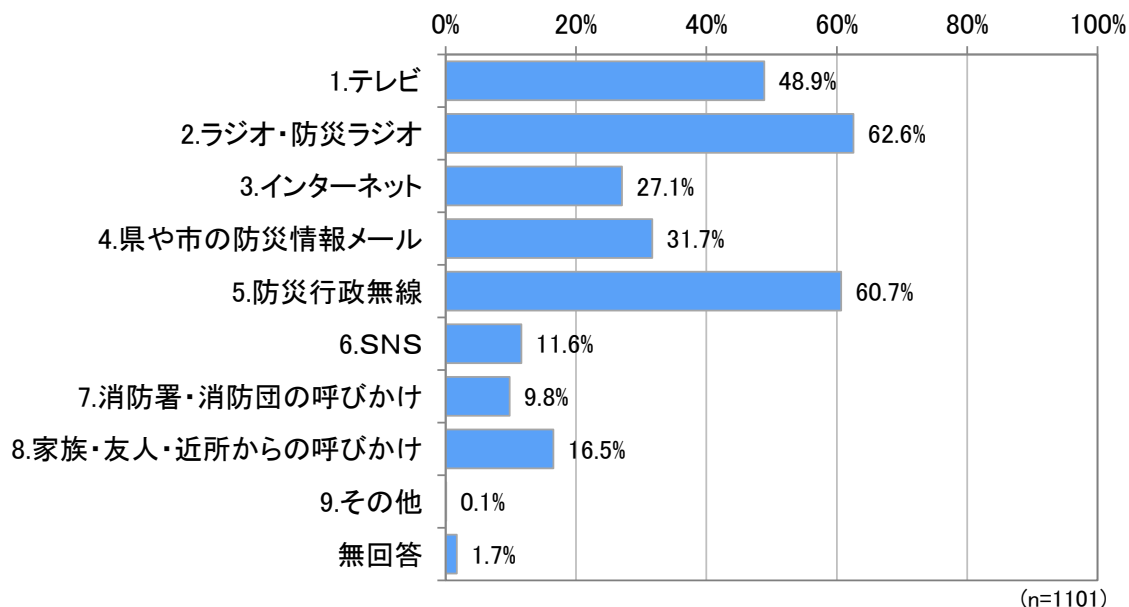
(あてはまるものすべてを選択)

○全体では「1. 飲食料品（3日分）」と「6. 避難所・避難場所の確認」（43.5%）が最も多く選ばれており、「2. 非常用持ち出し袋」（40.6%）、「3. 蓄電池や充電器」（35.3%）が続きます。



問 17. 防災に関する情報提供の方法で、有効と思うものはどれですか。（3つまで選択）

○全体では「2. ラジオ・防災ラジオ」（62.6%）が最も多く選ばれており、「5. 防災行政無線」（60.7%）、「1. テレビ」（48.9%）が続きます。

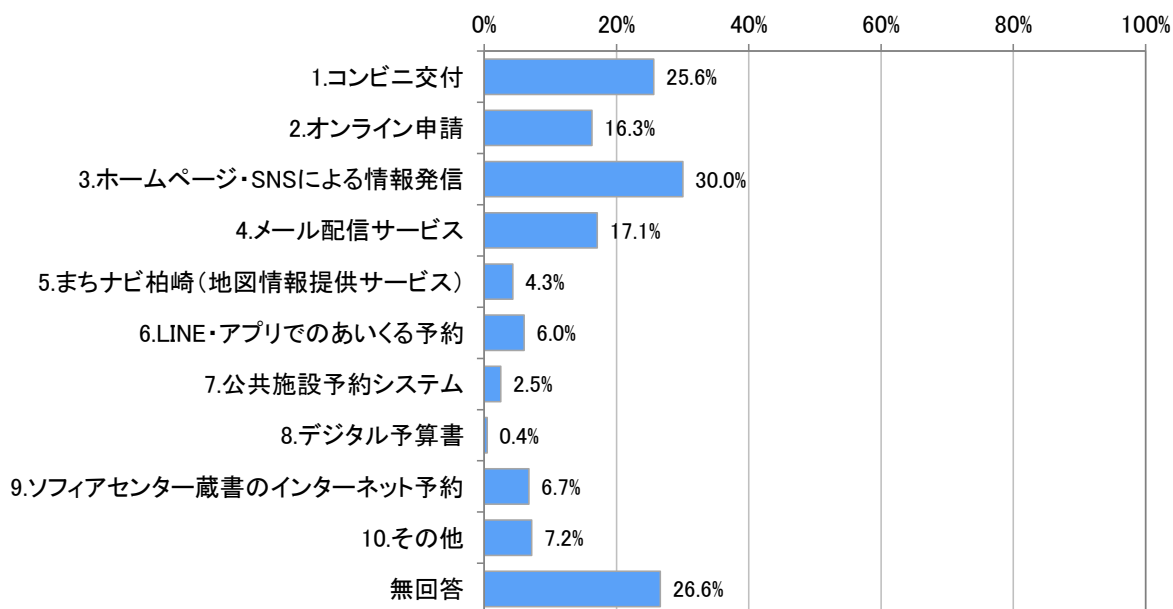


9. デジタルの活用についておうかがいします。

問 18. 当市のデジタル行政サービスのうち、利用したことがあるものはどれですか。

(あてはまるものすべてを選択)

○全体では「3. ホームページ・SNS による情報発信」(30.0%) が最も多く選ばれており、「1. コンビニ交付」(25.6%)、「4. メール配信サービス」(17.1%) が続きます。なお、「無回答」が 26.6%、「10. その他」が 7.2% 選ばれており、併せて 30% を超えるこれら回答者はデジタル行政サービスを利用したことがないものと考えられます。

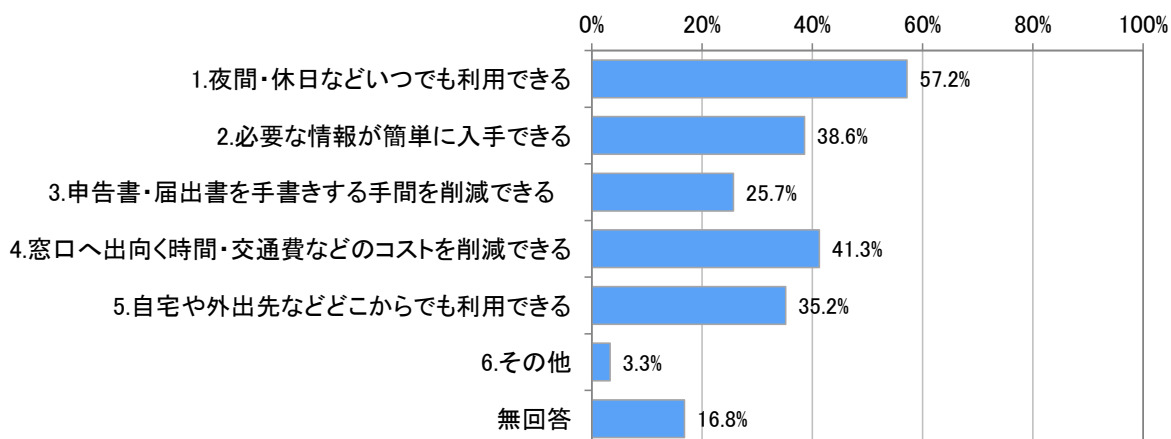


(n=1112)

問 19. デジタル行政サービスを利用する上でメリットと思うものはどれですか。

(あてはまるものすべてを選択)

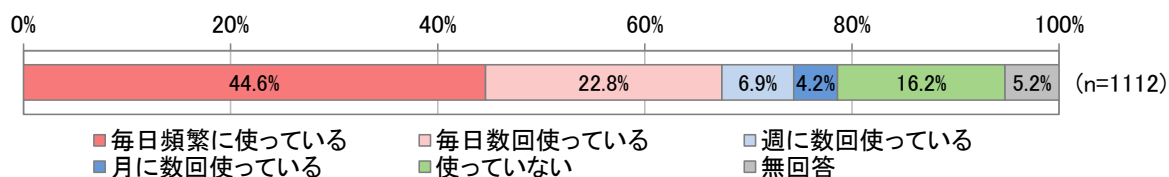
○全体では「1. 夜間・休日などいつでも利用できる」(57.2%) が最も多く選ばれており、「4. 窓口へ出向く時間・交通費などのコストを削減できる」(41.3%)、「2. 必要な情報が簡単に入手できる」(38.6%)、「5. 自宅や外出先などどこからでも利用できる」(35.2%) が続きます。



(n=1112)

問 20. あなたのプライベート（仕事や家事・学業の場面を除く時間）でのインターネットの利用頻度について、あてはまるものを選択肢の中から1つ選んでください。（1つだけ選択）

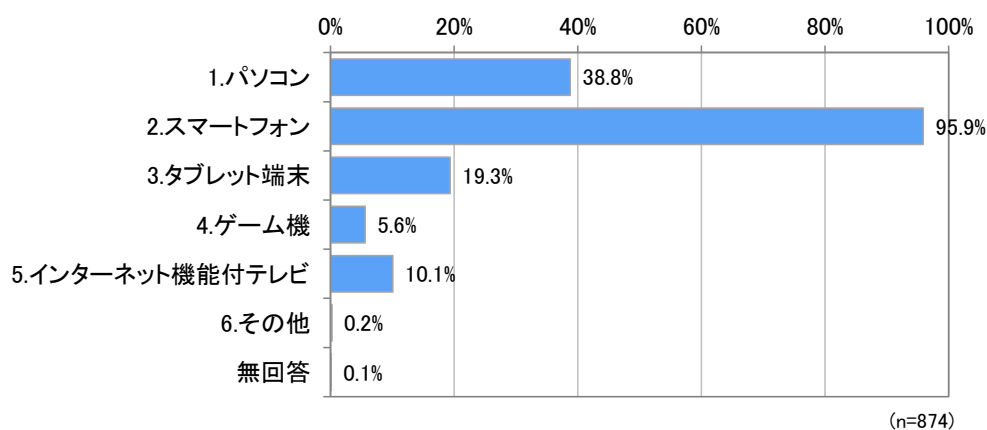
○全体では「1. 毎日頻繁に使っている」（44.6%）が最も多く選ばれており、「2. 毎日数回使っている」（22.8%）、「5. 使っていない」（16.2%）が続きます。



問 21. 問 20 で1～4「使っている」を選んだ方におうかがいします。あなたのプライベートでインターネットを利用するときに使用する機器について、あてはまるものを選択肢の中から選んでください。

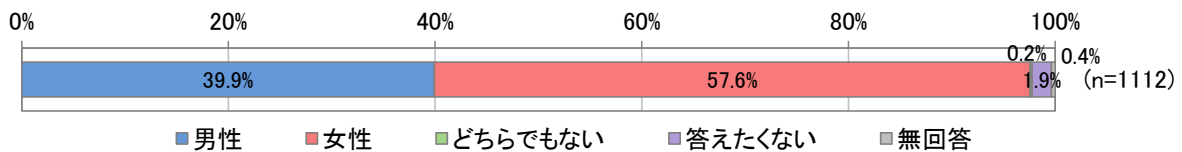
（あてはまるものすべてを選択）

○全体では「2. スマートフォン」（95.9%）が最も多く選ばれており、「1. パソコン」（38.8%）、「3. タブレット端末」（19.3%）が続きます。

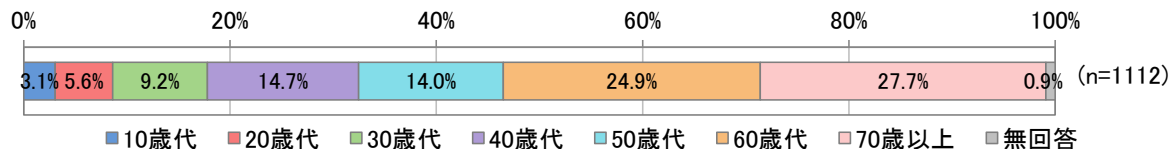


10. 回答していただくあなたご自身についておうかがいします。

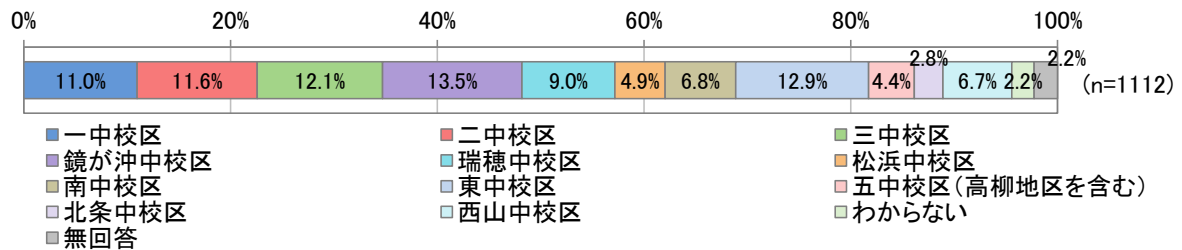
問 23. 性別を教えてください。(1つだけ選択)



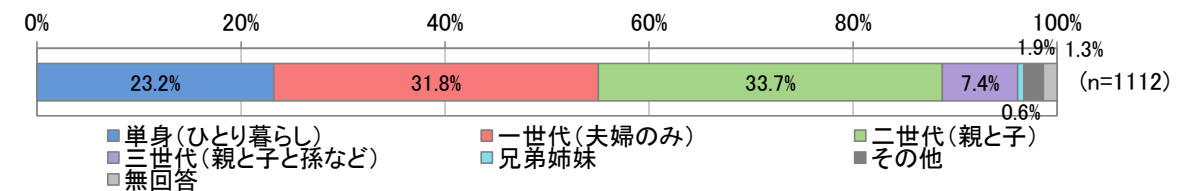
問 24. 年齢を教えてください。(1つだけ選択)



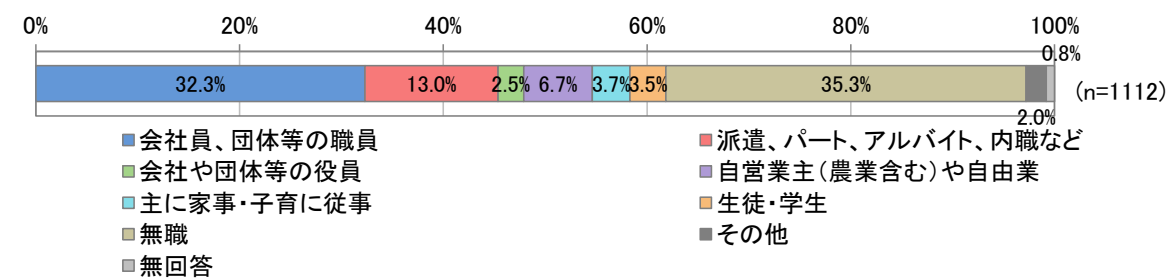
問 25. お住まいの中学校区を教えてください。(1つだけ選択)



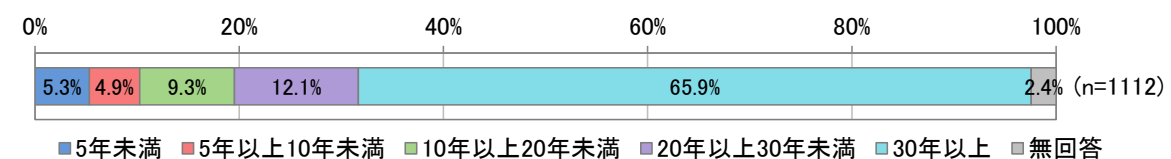
問 26. 家族構成を教えてください。(1つだけ選択)



問 27. 職業を教えてください。(1つだけ選択)



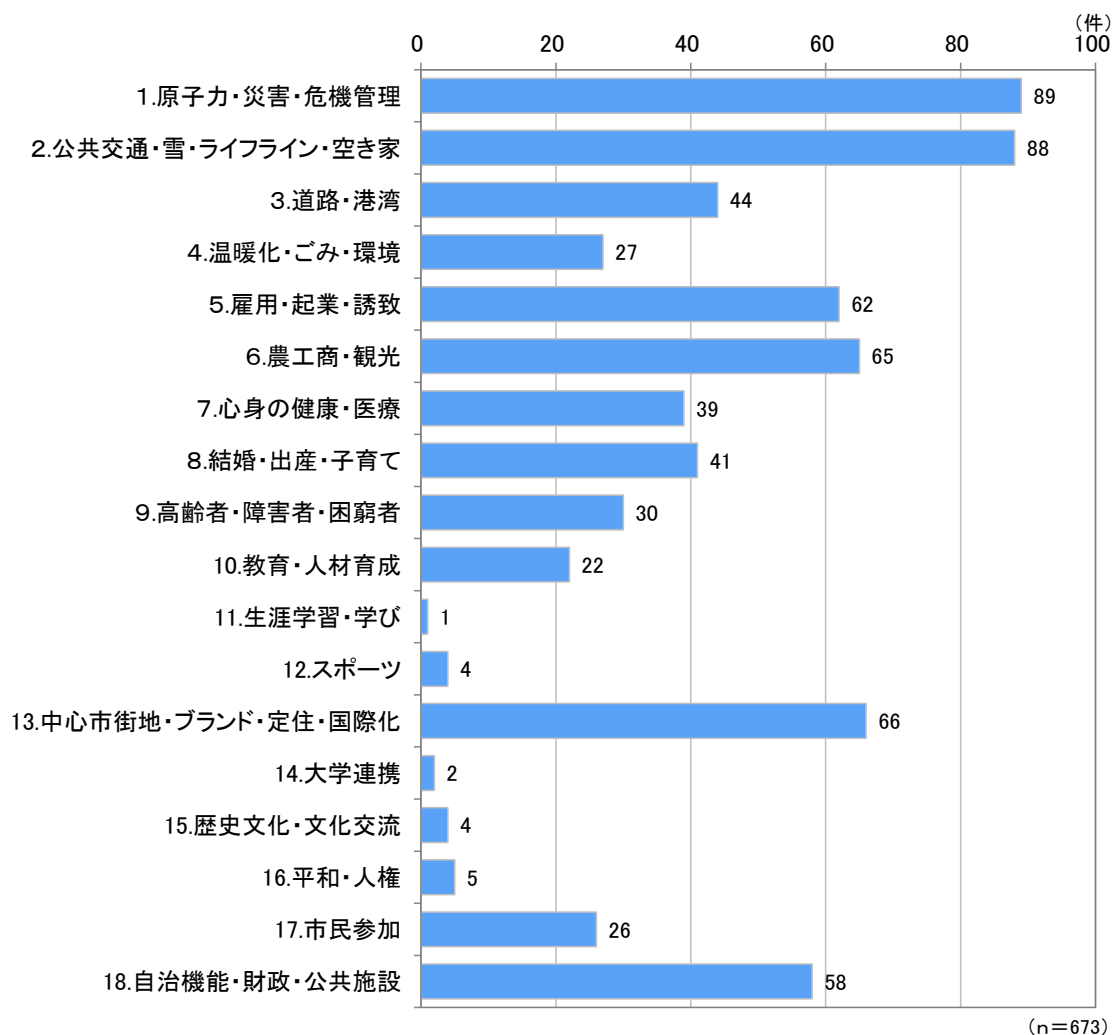
問 28. 柏崎市(旧高柳町・西山町を含む)にお住まいの年数を教えてください。(1つだけ選択)



11. まちづくりについてのご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。

問 22. あなたがこれからの柏崎市のまちづくりに必要と考える取り組みや、市に対するご意見、ご要望などがありましたら以下にご記入ください。

○自由意見に記載された内容を現行計画の分野に区分すると、「1. 原子力・災害・危機管理」、「2. 公共交通・雪・ライフライン・空き家」、「13. 中心市街地・ブランド・定住・国際化」に関する意見が多くなっています。



※ひとつのコメントで複数分野が記載されている場合あり

■現行計画の分野

- | | | | |
|----------------------|-----------------------------|-----------------------|---------------------------|
| 1. 原子力・災害・危機管理 | 1-1 市民の生活を守る『頼もしさ』をつくる | 11. 生涯学習・学び | 4-2 学びを通じて地域の『たくましさ』をはぐくむ |
| 2. 公共交通・雪・ライフライン・空き家 | | 12. スポーツ | 4-3 スポーツを通じた『たくましさ』をはぐくむ |
| | 1-2 快適な生活環境を支える『頼もしさ』をつくる | 13. 中心市街地・ブランド・定住・国際化 | |
| 3. 道路・港湾 | 1-3 社会基盤の整備による『頼もしさ』をつくる | | 5-1 『柏崎らしい』個性をはぐくむ |
| 4. 温暖化・ごみ・環境 | 1-4 豊かな環境を守る『頼もしさ』をつくる | 14. 大学連携 | 5-2 大学を活かし『柏崎らしさ』をはぐくむ |
| 5. 雇用・起業・誘致 | 2-1 『豊かな』暮らしを支える多様な働く場をつくる | 15. 歴史文化・文化交流 | 5-3 歴史や文化の息づく『柏崎らしさ』をつくる |
| 6. 農工商・観光 | 2-2 『豊かな』産業を活かし移ぐ力をはぐくむ | 16. 平和・人権 | 6-1 平和と人権を尊重する心をはぐくむ |
| 7. 心身の健康・医療 | 3-1 『健やかな』心と体をはぐくむ | 17. 市民参加 | 6-2 持続可能な市民力と地域力をはぐくむ |
| 8. 結婚・出産・子育て | 3-2 子どもを産み育てやすい『健やかな』環境をつくる | 18. 自治機能・財政・公共施設 | |
| 9. 高齢者・障害者・困窮者 | 3-3 誰もが安心できる『健やかな』暮らしをつくる | | 6-3 持続可能な行政力をはぐくむ |
| 10. 教育・人材育成 | 4-1 子どもや若者の『たくましさ』をはぐくむ | | |